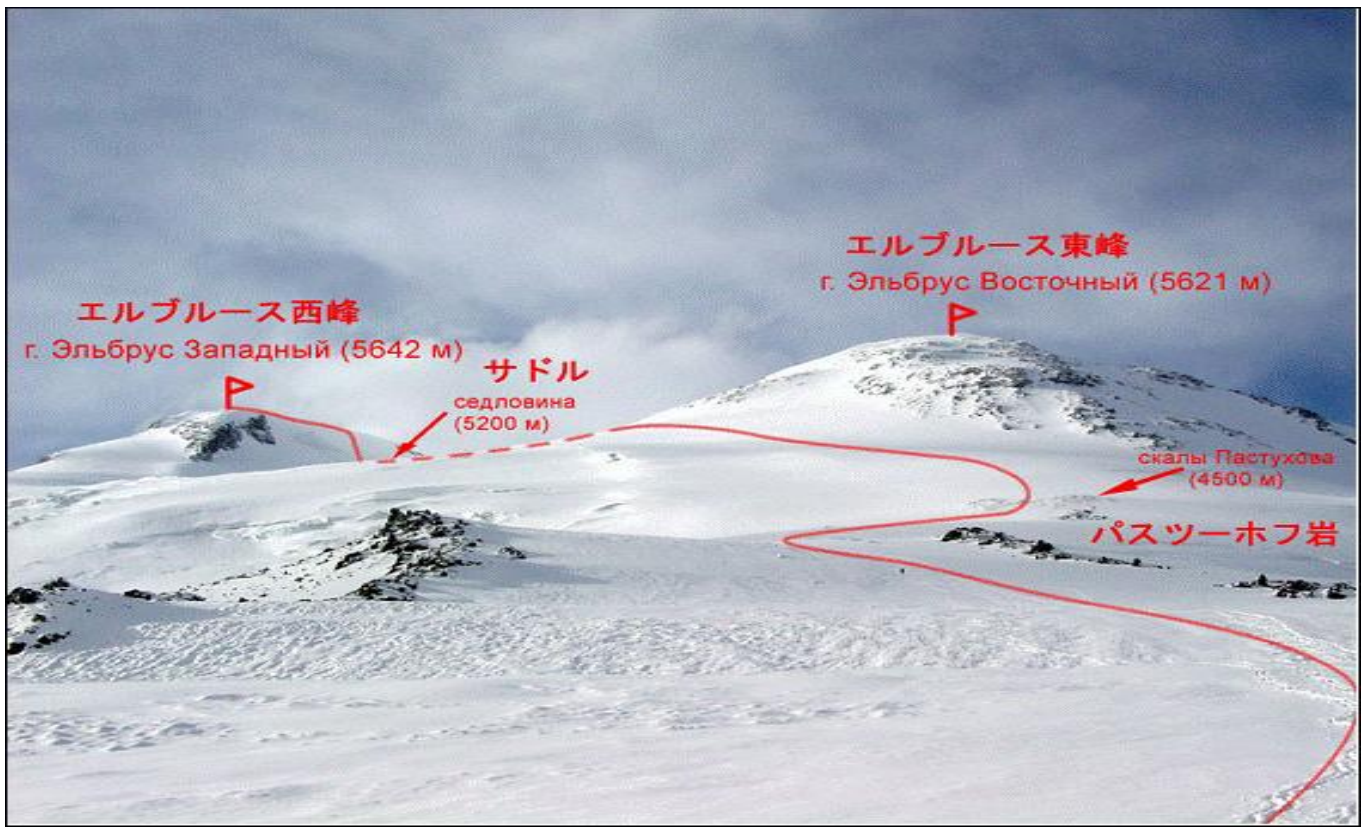


欧州一のエルブルース山登山10日間

	発着地/現地時刻	予定のスケジュール	朝・昼・夕
①	成田発12:00 モスクワ着17:10	SU定期便 専用車(ガイト無し)でホテルへ (4ツ星高級クラス H.ヴェガ)	X 機 機
②	モスクワ発10:10 ミネラルヌイ・ヴォデイ着12:35	06:00 専用車(ガイト無し)で空港へ 空路SU4370便で、約2時間ミネラルヌイ・ヴォデイへ。 ・健康診断(脈拍、血圧、聴診)を受ける・アルペンガイドと打合せ。 登山許可書を受ける。(チェゲド2,100mホテル泊)	H X X
③	チェゲド発06:00 アザウ高原駅着08:00 アザウ高原駅発08:30 ボーチキ小屋着11:00 11番シェルター往復(4100m)	(エルブルース登山第1日目)アルペンガイドが同行します。 06:00:専用車で、ロープウェイのアザウ高原駅へ。 ロープウェイで終点カラバシ駅へ。 到着後、ボーチキ小屋へ。3,800地点から尾根をゆっくり約2時間で登る。 午後:標高4,100メートル、旧11番シェルター跡まで登山(高度順応) (ボーチキ小屋3750m)	○ ○ ○
④	ボーチキ小屋 4400m地点への登山	エルブルース登山又は標高4400m地点までの登山(高度順応) (ボーチキ小屋3750m)	○ ○ ○
⑤	ボーチキ小屋 エルブルース登頂 (5,642m)	エルブルース山を登頂します。(朝2時起床) (ボーチキ小屋3750m)	○ ○ ○
⑥	ボーチキ小屋	予備日又は他の山へ (ボーチキ小屋3750m)	○ ○ ○
⑦	ボーチキ小屋	予備日又は下山 (ボーチキ小屋3750m)	○ ○ ○
⑧	ボーチキ小屋発 アザウ経由 チェゲド着	ロープウェイでアザウ高原駅を経由してチェゲドへ (チェゲド 2100m)	○ ○ X
⑨	ミネラルヌイ・ヴォデイ発14:00 モスクワ着16:25 モスクワ発20:00	チェゲドを出発して、ミネラルヌイ・ヴォデイ空港へ。 空路、SU4373便でモスクワへ。 SU定期便 (機内)	H X 機
⑩	成田着12:55	着後、解散	機 X X

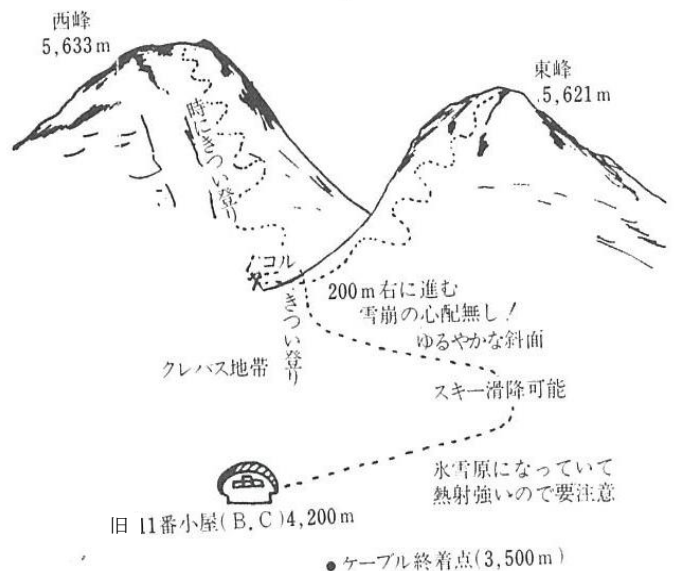
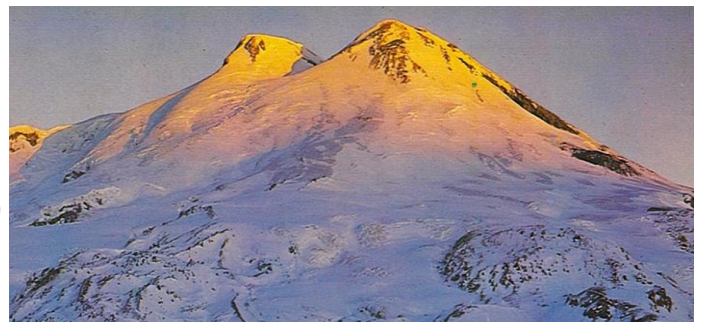


■ノーマルルートからの登山

●【西峰と東峰のコルへ】ポーチキ小屋からパストーフ・シェルター跡（高度4,800m少し突きでた岩群）までも下部同様に困難ではなく歩程2時間である。傾斜の緩い氷雪原を行き、パストーフ・シェルター跡の手前200mから傾斜も強まり40°~50°となってくる。ここまで来ると高度はもう相当なもので足の運びには十分な注意をほらいたい。氷雪原を行動している時は、熱射が強いので要注意。

●【パストーフ・シェルター跡からコルまでが時間的に最も長く困難ではないが、なめらかな雪の下にクレパスが隠されており肉体的な緊張とともに、精神的な緊張が加わる。東峰の方向に200m~250m進み、そこからだんだん左にそれて、真すぐコルを目指して進む。最初の200mは急傾斜(45°)の登りだが、コルの方向に回ると傾斜はおちる。この部分の登行には5時間を要し、大部分が雪に覆われている。視界の悪い時はこの部分の登行は見合わせるべき。

●【西峰(5,633)頂上へ】コル内を辿り小屋跡を過ぎ、東峰・西峰間の雪の鞍部に着く。ここから左に急旋回し、あまりはっきりとしない雪稜を辿って頂上へ向かう。小屋跡から頂上への登りは1~2時間である。



ご相談承ります。

TEL:03-5341-4571

e-mail:indivi@russia.co.jp

担当：石元・添田

FAX:03-5341-4572

(株) ロシア旅行社